

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年12月16日(2010.12.16)

【公表番号】特表2009-532072(P2009-532072A)

【公表日】平成21年9月10日(2009.9.10)

【年通号数】公開・登録公報2009-036

【出願番号】特願2008-538433(P2008-538433)

【国際特許分類】

A 6 1 B	5/00	(2006.01)
A 6 1 B	5/08	(2006.01)
A 6 1 B	5/0245	(2006.01)
A 6 1 B	5/107	(2006.01)
A 6 1 B	5/16	(2006.01)
A 6 1 B	5/11	(2006.01)
A 6 1 B	10/00	(2006.01)
A 6 1 M	21/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 B	5/00	1 0 2 A
A 6 1 B	5/08	
A 6 1 B	5/02	3 2 1 T
A 6 1 B	5/00	1 0 1 R
A 6 1 B	5/10	3 0 0 D
A 6 1 B	5/16	
A 6 1 B	5/10	3 1 0 A
A 6 1 B	10/00	N
A 6 1 M	21/00	3 3 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月23日(2009.10.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被検者12の姿勢位置の変化をモニタするシステム10であって、  
前記被検者に接触せずに前記被検者の運動を検出して、検出運動に応じて運動信号50  
 を生成する少なくとも1つのセンサ30と、

前記運動信号の変化を測定し、前記被検者の姿勢位置が変化したか否かを決定するため  
 に前記変化を判定基準と比較する制御ユニット14とからなり、

睡眠中の被検者に用いられることを特徴とするシステム。

【請求項2】

前記センサが、被検者が着用する衣類に接触せずに、あるいは、該衣類を視認することなく用いされることを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

被検者12をモニタするシステム10であって、  
前記被検者に接触せずに前記被検者の複数の臨床パラメータを検出して、前記複数の臨  
 床パラメータに対応した複数の臨床パラメータ信号を生成するセンサ30と、

前記複数の臨床パラメータ信号を合成し、合成臨床パラメータ信号を分析して臨床徵候をモニタあるいは予測する制御ユニット14とからなり、

前記臨床パラメータの少なくとも1つが、情動不安のパターンであることを特徴とするシステム。

【請求項4】

前記臨床パラメータの少なくとも他の1つが、呼吸数、心拍数、咳回数、呼気／吸気率、呼吸増大量、深呼吸、振戦、睡眠の長さ及び周期性のうちの1つであることを特徴とする請求項3に記載のシステム。

【請求項5】

前記合成臨床パラメータ信号の分析において、前記制御ユニットが、前記合成臨床パラメータ信号を基準値と比較する処理を行うことを特徴とする請求項3または請求項4に記載のシステム。

【請求項6】

前記合成臨床パラメータ信号の分析において、前記制御ユニットが、前記合成臨床パラメータ信号の変動と治療計画における少なくとも1つの変更との相関をとる処理を含むことを特徴とする請求項3または請求項4に記載のシステム。

【請求項7】

被検者の情動不安状態を判定するシステム10であって、  
被検者の検出運動に対応する検出運動信号を生成する運動センサ30と、  
少なくとも2つの期間に亘って検出運動信号の変化を測定し、前記少なくとも2つの期間の変化を比較して被検者の情動不安状態を判定する制御ユニット14とからなるシステム。

【請求項8】

前記運動センサが、被検者が着用する衣類に接触せずに、あるいは、該衣類を視認することなく作動することを特徴とする請求項7に記載のシステム。